

概要	○ 12月22日（木）からの暴風雪及び大雪により、23日（金）1530頃、オホーツク総合振興局内の鉄塔1基が倒壊し、紋別市において大規模な停電が発生 ○ 紋別市は避難所を開設し、住民の保護にあたっているところ、暖を取るためのストーブ及び発電機が不足しており、厳寒期の避難所において住民の安全確保が必要なことから、23日（金）2236、北海道知事から陸上自衛隊第2師団長（旭川・北海道旭川市）に対し、紋別市内の避難所に対するストーブ等の貸与に係る災害派遣要請があり、同時刻受理 <u>○ 24日（土）1345、紋別市全域において発生した停電の大半が復旧し、事後の避難所における住民の安全確保は自治体のみで対応が可能となったことから、陸上自衛隊第2師団長（旭川）は北海道知事からの災害派遣撤収要請を受け、活動を終了</u>
活動概要	○ 23日（金）2236以降、陸上自衛隊第25普通科連隊（遠軽・北海道紋別郡）の人員約20名により、紋別市内の避難所3カ所に対し、ストーブ、発電機及び燃料の輸送を実施 <u>【無償貸与実績：ストーブ×9台、発電機×2機、ガソリン×110L、灯油×170L】</u>
連絡員の派遣	○ 北海道庁：陸自北部方面総監部（札幌・北海道札幌市）×2名 ○ オホーツク総合振興局：陸自第25普通科連隊（遠軽）×2名 ○ 紋別市役所：陸自第25普通科連隊（遠軽）×2名
活動部隊	○ 陸上自衛隊第25普通科連隊（遠軽）

